

学生担当者報 8

発行 / 天理教学生担当委員会 発行責任者 / 清水慶政 編集責任者 / 中山祥吉

TEL 直通:0743-63-2489 FAX 0743-62-5780 E-mail tsa@tenrikyo.or.jp

TSA Website https://tsa.tenrikyo.or.jp Happist https://happist.net

Vol. 450 立教 187 年 2024 年 7 月 25 日発行

学生担当者報

・磐城平	6月8日	大教会	90名
・大森町	6月10日	大教会	90名
・深川	6月13日	大教会	71名
・高知	6月18日	大教会	86名
・秩父	6月20日	大教会	145名
・津軽	6月20日	大教会	114名
・河原町	6月21日	大教会	120名
・香川	6月21日	大教会	60名
・繁藤	6月21日	大教会	80名
・西海	6月21日	大教会	80名
・山陽	6月21日	大教会	120名
・本島	6月22日	大教会	70名
	6月22日	飯降好助委員出向	87名

【直属学生層育成者講習会】

・朝倉	6月22日	大教会	34名
・東濃	6月22日	大教会	90名
・新潟	6月22日	大教会	140名
・北洋	6月22日	大教会	60名
・西陣	6月23日	大教会	150名
・秋津	6月23日	大教会	70名
・旭日	6月24日	大教会	100名

人事

《立教187年6月25日付》

【直属学生担当委員長辞令交付】

- ・西田孝敏（水口）
- ・渡邊孝徳（那美岐・桂城）
- ・空閑慶吾（繁藤・添田）
- ・多田弥吉（伊那・信濃龍西）
- ・岩佐善昭（夕張・志加ノ谷）

業務記録

《立教187年6月16日～7月15日》

- 6月17日 担当者活動部部会
- 25日 委員会 例会
- 27日 学生生徒修養会 高校の部
- 7月3日 担当者活動部部会
- 5日 学修部部会
- 8日 委員会
- 担当者活動部部会
- 春の学生おぢばがえり
- プロジェクトチーム会議
- 広報室会議
- 9日 高校の部研究室
- 10日 大学の部研究室
- 13日 学生連絡会

「この夏、学生への心配りが大切」



教祖百四十年祭 活動がスタートした昨年、ご本部の

中庭の梅の木にとっても大きな実が成っていました。私はこんな立派な実が乗るなんてと感動し、写真まで撮ってスマホを見ては、しみじみと三年千日の良き始まりを感じていました。

ところが、今年は残念なことに、大きいどころか実すら目にするのができず楽しめなかったのです。なぜだろうと調べてみたら、今年のは地球温暖化からの不作だったらしい、暖冬で梅の開花が例年より23日も早く、長雨や低温による晩霜の影響で多くが不完全な状態で咲いてしまったからとのことでした。

また、そもそも梅というのは自家受粉が難しく、特に南高梅はミ

ツバチに他の品種の花粉を運んできてもらうのだそうですが、寒い時期はミツバチが動いてくれないので結実しにくくなり、不作になる可能性が高いとのことでした。

だから今年には中庭の梅の実を見るのができなかったのだと思います。梅に限らず植物を育てるには、日当たりや風通しなどの環境や水やり、肥料を与える時期など、こちらが手を掛け心を配らねばなりません。

私たちが担う学生層育成も同じではないでしょうか。去年、学修を喜んで受講してきてくれたから、今年も参加してくれようという事は必ずしもなく、逆にあれほどお願いしてもダメだったから、きつと次回も難しいとはせずに、私たちは学生一人ひとりに合ったきめ細やかな心配り、旬を外さな

担当者活動部 委員

秋岡 教美

「強い心を持ち合わせなければならぬ」ということだと思います。おさしづに、

「育てば育つ、育てば誠、誠は修理、修理は肥やし」(M23:6,24)とありますように、こちらが育てようと思わなければ育つものも育ちません。そこには育成する側の誠実が必ず必要で、成長に応じた心配る、その時その時の声掛けが大事でしょうし、植木に置く肥と同じく多過ぎず少な過ぎない適量を知ること、特に今の時代の学生には必要かと思えます。さて今年の夏の学修では、どのようなドラマに教祖は出合わせてくだされるのでしょうか。私はそれを楽しみに一人のスタッフ、一匹のミツバチとして、思う存分、ご用に励ませていただきたいと思います。

令和6年 学生担当委員会 活動方針 「教祖を慕い、ひながたを辿る喜びを共に味わおう」

「学生生徒修養会 高校の部」
スタッフ事前研修会」開催報告

去る6月27日から29日、本部第七・八・九母屋と第十二母屋を会場に「学生生徒修養会 高校の部 スタッフ事前研修会」を開催し、総数315名(内、初回者92名)が参加しました。

本年も男女のカウンセラーによるグループワークを主体とした「学生生徒修養会 高校の部」を開催いたします。参加したスタッフたちは本期間のプログラムの流れや行事内容を確認するとともに、グループタイムの内容や受講生と関わる上での心構えを学びました。また、進行係、庶務係、救護係は期間中の申し合わせや役割を確認し本期間に向けての準備を行いました。

初日午前、スタッフは学年ごとで集合し、オリエンテーションを行い、午後からの開講式では、学生担当委員会 中山副委員長より挨拶とスタッフ紹介

がありました。その後、再び各学年に分かれて学年タイムが持たれました。2日目、岩井委員より受講生と接する際の心構えとして「きく、みる、はなす」の講話があり、「委員長講話」では、全力で真心を尽くすことの大切さと、真心を尽くす経験がスタッフ、生徒共々に後の人生を輝かせる貴重な財産となる。また、教祖にかわっておぢばに帰ってくる学生を迎えさせていただき、温かい親心でお世話取りをさせていただくと、本部行事である学修のスタッフを務める上での心構えが清水委員長より示されました。3日目、閉講式では勝村副委員長より挨拶があり、受講生と共に育つべく、日々の理づくりに励み親の思いに沿った日常を積み重ねて本期間で再会することを誓い合い、解散しました。

学生の集いまなびば 8月開催会場一覧

教区	日時	会場	担当者	連絡先
福島	8月18日13時 ～19日13時	教務支庁	生江 ゆう大	024-534-2251
岡山	8月18日12時 ～19日14時30分	犬島自然の家	横山 大悟	086-222-5881
愛媛	8月23日13時 ～24日14時	教務支庁	河野 光博	089-921-7372

明日につながる
学生WEBSITE
Happist

https://happist.net



QRコード読み取り

- お道の教えや心にグッとくるお話をご紹介します
- おぢばの行事情報や各地の学生会情報も充実
- 「Happistスマイル」では学生の笑顔をお届け

学生に手渡しできるリーフレット
HAPPIST [NOT] NET

毎月25日発行。例会資料としてお配りしています。
部数のご変更は学生担当委員会事務局まで。

青空

本部スタッフの命を頂いて初めて出向に行かせていただいた時のことです。初めて伺った会場で「晴香！」と声を掛けてきてくれた人がいました。それは私が高校生の時に参加した学修のカウンセラーさんで、学修以来十数年ぶりの再開でした。当時の思い出話に花を咲かせていると、いろいろご迷惑をおかけしたことや、その時苦心されていた話を聞き、私たちの知らないところで心を掛けてもらっていたことに気付かされました。

私のはあの学修がきっかけで専修科へ進学することを決意し、その後、大教会や教区などのいろんなご用に使っていただけるようになりました。そして、今もこうしてお道につながり、成人の道を歩ませてもらっているんだという事に思い至り、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

今年ももうすぐ学修高校の部が始まります。育てていただいたご恩を胸に、参加してくれる高校生にたくさん心を掛けて、信仰の喜びを伝えていきたいと思えます。

人材育成部部員 清水 晴香

お知らせ

八月例会
期日…立教187年8月25日
時間…15時30分受付 16時開始
会場…教庁4階講堂

報告

六月例会
去る6月25日、教庁4階講堂において「6月例会」を開催。出席は28教区、97直属。

各地の動き

【教区学生層育成者講習会】

- ・福岡 6月4日 教務支庁 中山祥吉副委員長出向 101名
- ・奈良 6月29日 教務支庁 寺田太平委員出向 38名
- ・大阪 6月30日 教務支庁 中山祥吉副委員長出向 17名
- ・三重 6月30日 教務支庁 佐村陽一委員出向 50名